コンビニ収納代行ソフト「コンペイ君」取扱説明書

はじめに

このたびは、コンビニ収納代行専用ソフト「コンペイ君Ver3」をご利用いただき誠にありがとうございます。

本書では、操作および各機能の詳しい説明を紹介しています。
よく利用する基本操作や機能は、主要部ガイドのページに掲載されております。

主要部ガイド

- Contents Ⅰ（操作説明） P.2
- Contents Ⅱ（機能説明） P.3
- 払込票データの登録 P.4～6、17～20
- 認証チケットの購入 P.26
- 払込票の印刷 P.9～12、15
- 払込票の再印刷 P.13
- 収納結果受信 P.27～31、43～46
- サポートページ P.48～50
- INDEX P.50～51

操　作　説　明

■Contents　I

①データの登録を行なう　〈P16～P19〉

・⇒　データ削除　〈P20 ・P39～P41〉

②認証チケットを購入する　〈P25〉

③払込票の発行を行なう　〈P11〉

・⇒　印刷オプションの設定（「期限情報」、「顧客コード」、「通信欄」、「備考」を印刷するには？）　〈P31～P32〉

④払込票の再発行を行なう　〈P12〉

⑤収納の確認を行なう＜収納メール到着確認後＞

・⇒　収納メール

収納データの連絡　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・⇒ 〈P42〉
消し込みデータの合計を求める ・・・・・・・・・・・・・・・・⇒ 〈P43〉
「収納取り消しのご連絡」メール ・・・・・・・・・・・・・・・・⇒ 〈P44〉
収納取消　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・⇒ 〈P45〉
「お知らせ」メール　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・⇒ 〈P46〉
請求書と「コンペイ君」データ件数、金額の付け合わせ 〈P47〉

・⇒　＜不一致情報＞その確認と対応方法　〈P28～P29〉

・⇒　データバックアップ　〈P7〉

機　能　説　明

■Contents　Ⅱ

「払込票データー覧」メニュー＆アイコンガイド

ファイル(F)	参照ﾍﾟｰｼﾞ
データ取込(I)	P3～P5
データ外部出力(E)	P6
データバックアップ(B)	P7
プリンタ設定(S)	P8～P9
プリンタ設定制御(C)	P10
払込票印刷(P)	P11～P12
一覧印刷(L)	P13
払込票テスト印刷(T)	P14
終了(X)	

編集(E)	参照ﾍﾟｰｼﾞ
全レコード選択(A)	P15
データ登録(E)	P16～P19
データ復元(E)	
データ削除(D)	P20
データ検出(S)	P21
データ抽出(F)	P22

表示(V)	参照ﾍﾟｰｼﾞ
昇順(U)	P23
降順(D)	P23
表示リセット(R)	P24
項目行リセット(F)	P24
件数・支払金額算出(G)	P24
削除済データ(D)	P39

送受信(T)	参照ﾍﾟｰｼﾞ
チケット購入(B)	P25
収納結果受信(G)	P26～P29

保守(H)	参照ﾍﾟｰｼﾞ
コントロール情報設定(C)	P31～P32
環境セットアップ(S)	P35
取込項目の設定(M)	P36～P37
クライアント識別名設定(N)	P38

終了(X)

・ データベース ⇒ welnet.mdb (Microsoft DataBase / Access)

＜重要度マーク案内＞

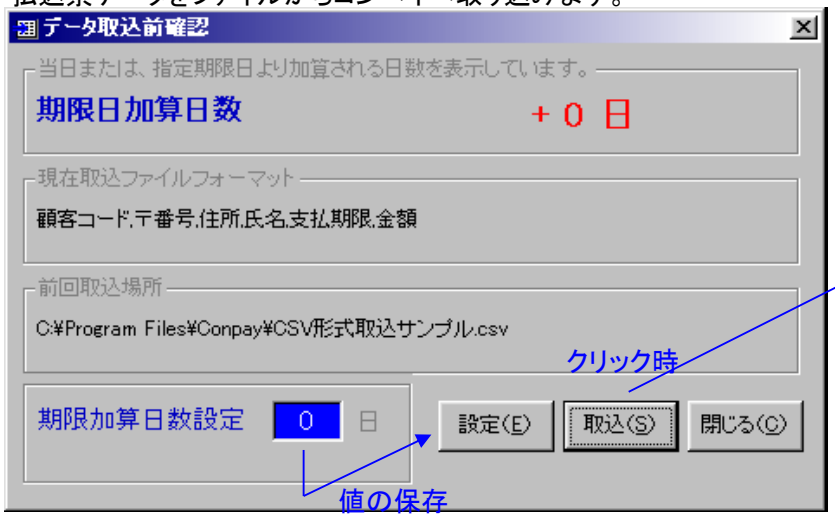
※　小　　△　中　　▲　大

■データ取込（1）

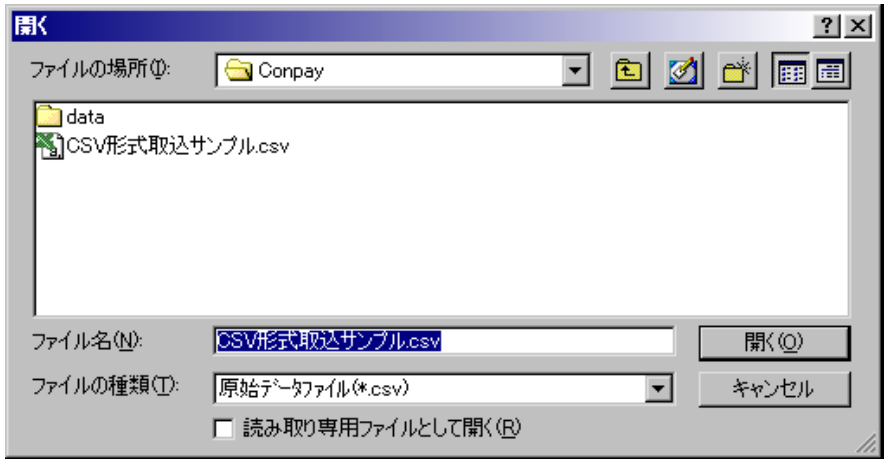
貴社でコンペイに取り込みたいデータの項目をCSV形式で出力すると、データとして取り込むことができ、顧客データの二重登録を防ぎます。
ここで取り込まれたデータは「払込票データ一覧」に追加されます。

払込票データをファイルからコンペイへ取り込みます。

例）



例）



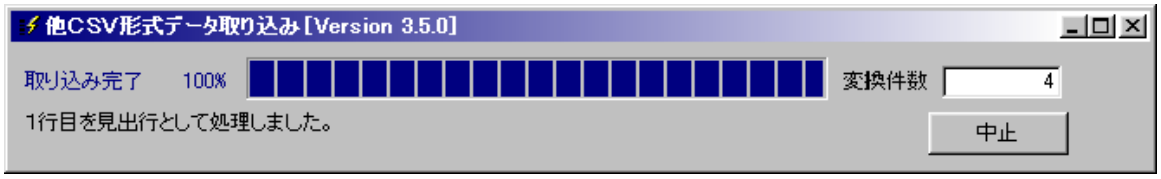
※CSVとは、データ項目間をカンマで区切られたデータのことになります。

・ 取込ファイルフォーマットは、「保守」⇒「取込項目の設定」にて確認して下さい。 〈P36～P37〉

△データの並び順を間違えますと取込エラーになります。

■データ取込(2)

例）



自動的に処理を開始します。

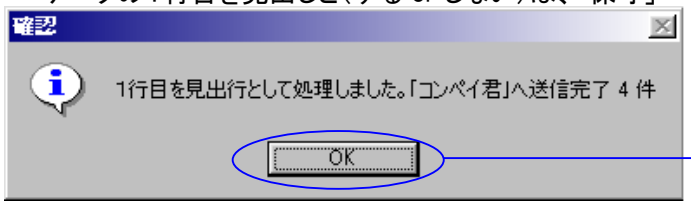
・ データ取込時に期限日を自動設定する。

手順1.「取込項目の設定」<P36>にある「支払期限」のチェックを付けないで下さい。
手順2.「データ取込」⇒「データ取込前確認」の「期限日加算日数」<P3>又は、
「保守」⇒「コントロール情報設定」の「支払期限加算」<P31>にて当日以降(1+日以上)を入力して下さい。

△当日(入力値1)を指定されますと取込できません。 Aを参照

・ データの1行目を見出しと(する or しない)は、「保守」⇒「コントロール情報設定」より設定することが出来ます。 <P31>

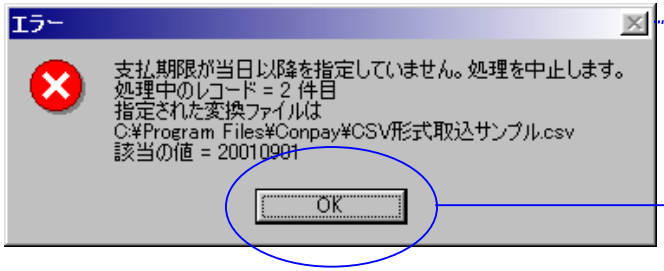
例）



OKクリック後、処理を続行します。

※データが取り込まれている事を確認して下さい。

A
例）



OKクリック後、処理を続行します。

△補足説明

「保守」→「コントロール情報設定」の支払期限日加算について<P31～P32>

・CSVデータにて支払期限日をセットされている場合は期限日加算日0に日でも問題ありません。

・支払期限日を指定されていない場合は、自動的に当日(ｼｽﾃﾑ日付)がセットされます。
この時、期限加算日数が0ですと期限日が当日ということでエラーにな

■Microsoft ACCESS等と「コンペイ君」との連携（データ取込編）

●全体の流れ
- ・Microsoft ACCESS側でCSV形式のデータを準備しますが、通常は対象データをクエリーで抽出してエクスポートでCSV形式ファイルを作成します。
- ・作成したファイルが読取可能か「他CSV形式データ取込み」で試験します。
- ・問題なければMicrosoft ACCESS側に「コンペイ君」と連携するボタンを作成してデータをMicrosoft ACCESS側から渡せるようにします。

●Microsoft ACCESSでCSV形式のファイルを作る
- ・送信対象と送信項目を抽出するクエリーの作成
- ・上記で作成したクエリーでエクスポートを作成

●Microsoft ACCESSのエクスポートの手順
- ・名前を付けて保存／エクスポート
- ・外部ファイルまたはデータベース
- ・ファイルの種類はテキストファイル（CSV）
- ・設定→区切り記号付きで記号
  フィールド区切り記号 , （カンマ）
  テキスト区切り記号 "" または なし（なし：の方がよいと思います）
- ・保存
- ・Microsoft ACCESSで支払期限が日付形式の場合は、日付区切りや時刻区切りを消し、西暦4桁と日付0のチェックボックスにチェックします。

●CSV形式の内容試験
- ・作成したファイルが読み取り可能か「他CSV形式データ取込み」で試験します。

●Microsoft ACCESSから「コンペイ君」データ取込起動
- ・ACCESS側にボタンを作成して連携される方は下記の記述を参考にして下さい。
- ・CSV形式は1行目からデータを格納して下さい。
- ・Microsoft ACCESS側で同CSV形式ファイルを作成後インターフェース

インターフェースプログラム(WELACDB.exe)
C:¥AAA¥WELACDB.exe C:¥BBB¥DDD.csv/SND/NC

C:¥AAA → ¥WELACDB.exeが存在するフォルダー
（「コンペイ君」導入フォルダー）

C:¥BBB¥DDD.csv → CSV形式ファイルの存在するフルパス
（フォルダーとファイル名）

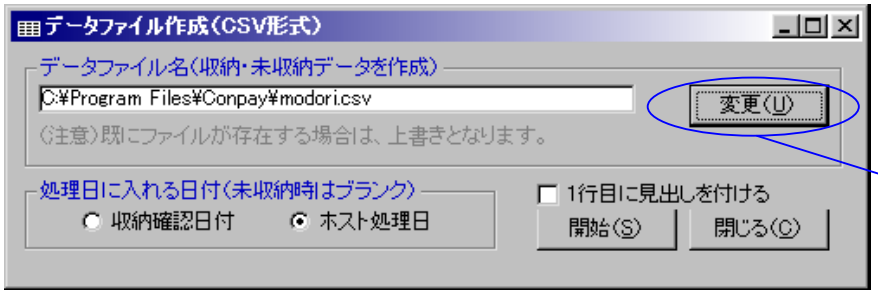
/SND → 送信命令なので必須
/NC → 送信状況の進行状況バーおよび完了メッセージ不要命令

上記によりコマンドを実行することにより「コンペイ君」内にデータが取り込まれますので払込票の印刷処理が即時可能です。

■データ外部出力

① 管理データ作成

例）



ホスト処理 ホスト処理日とは？
当社処理日（精算対象日付と同一日）のことです。

収納結果受信で自動作成時は、ホスト処理日が入ります。

パス・ファイル名変更を行ないます。

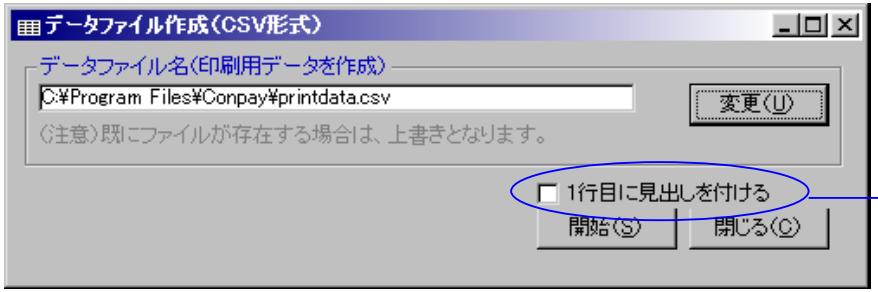
未収納・収納済データを作成します。

当社規定（インターフェイス） 見出し行
（ 顧客ｺｰﾄﾞ, 〒, 住所, 氏名, 期限, 金額, 収納日付, 収納時刻, 処理日, 収納区分 ）

用途： 貴社のシステムにて収納の確認をとる場合に使用します。
※収納結果受信処理時で自動的に作成されますが、処理日にはホスト処理日が自動的に入ります。

② 印刷データ作成

例）



データの１行目に見出し行を付けます。

払込票データを印刷データとしてファイルへ出力します。

△再出力は、最後に出力した日付に限ります。
△尚、収納済データは出力出来ません。
△１データの作成につき１チケット必要になります。

作成時、払込票データー覧「外部出力日」項目に作成した日付が設定されます。

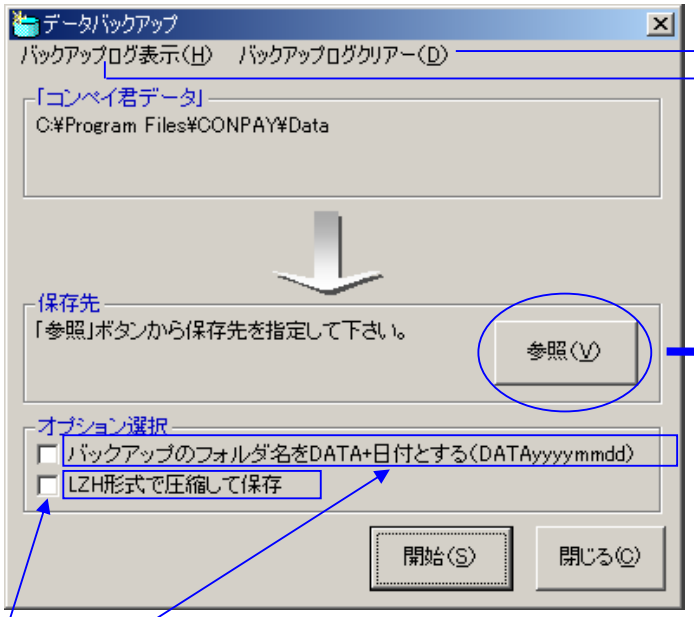
当社規定（インターフェイス） 見出し行
（ 通算番号, 顧客コード, 〒, 住所, 氏名, 期限, 金額, BARCD1, BARCD2, BARCD3, BARCD4, 通信欄1, 通信欄2,
払込票種類, 郵政口座番号, 加入者名, 事業者名, 顧客コード印字フラグ, 郵政記号, 私製承認番号,コンビニ案内1,コンビニ案内2 ）

△「印刷データ」は、加工しないで下さい。（入金の確認が出来なくなる恐れがあります。）

※当社、印刷専用ソフト（コンペイ君ではありません。）で取り込み印刷を行います。
※対象レコードを選択してから実行して下さい。

■データバックアップ

例）

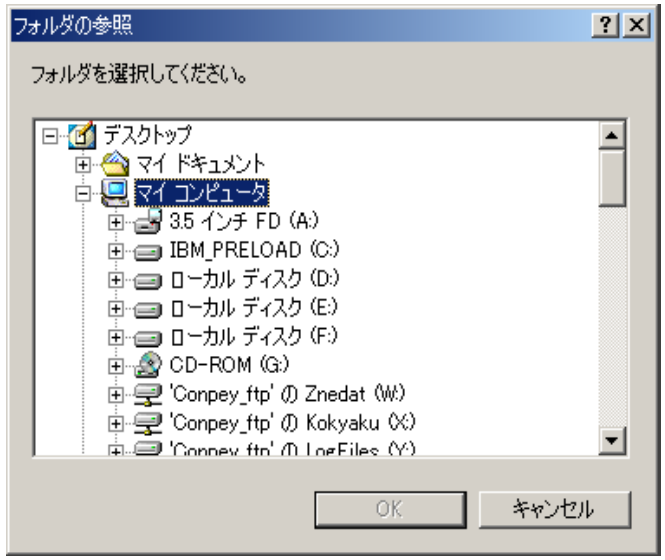


バックアップログを削除します。

バックアップログを表示します。

「参照」ボタン

例）



バックアップ先を選択し「OK」をクリックして下さい。

バックアップフォルダの名前がDATA＋コンピュータ日付（例8/22→DATA20010822）

フォルダを圧縮して（LZH形式）指定場所に保存されます。
解凍する場合には、LZH形式の解凍ソフトが必要となります。
（フリーソフト）

注意：LAN環境を利用されている事業者様へ
クライアント側では、「LZH形式で圧縮して保存」ができません。

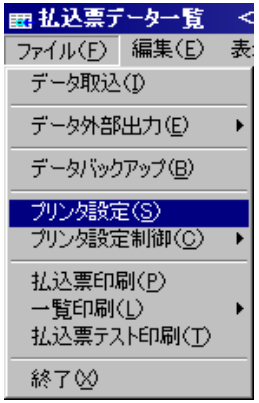
▲ご注意
当社側「コンペイ君サーバ」には、貴社が作成する個人情報（住所、氏名等）は管理していませんので収納データのバーコード情報以外はご照会できません。

つきましては、定期的（毎日が理想です）必ずバックアップを取って下さい。
方法は、バックアップ機能を使用するか又は、￥Program Files￥CONPAY￥Dataフォルダをフォルダごとコピーして頂ければ結構です。

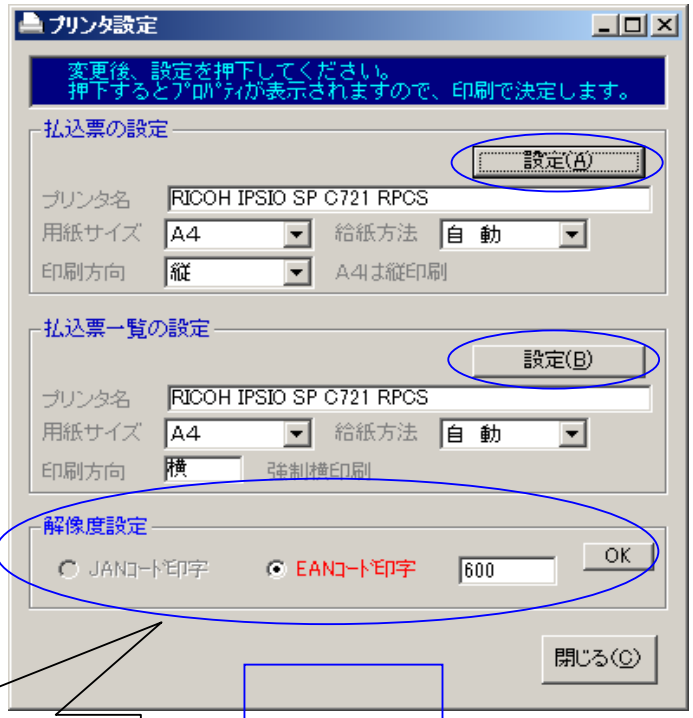
■プリンタ設定

「コンペイ君」で印刷する時に使用するプリンタを設定します。

例）



例）



「払込票印刷」の使用プリンタを設定します。
①Windowsの印刷プロパティが開きます。
②Windowsに登録済のプリンタから選択します。

選択時に自動的に内容が設定されます。

「一覧印刷」の使用プリンタを設定します。

各項目について

＜給紙方法＞
給紙方法は、コードで表示されます。

＜用紙サイズ＞
基本的にはA4、A5を選択して下さい。
当社規定の払込票（2連・上部白紙）は、A4サイズ・縦（強制）
払込票2連用紙の半分を印刷する場合は、A5サイズ・横

＜用紙方向＞
A4は、縦強制です。
※変更されても無効になります。

バーコード印字位置の調整を行います。
ご使用のプリンタ解像度です。

通常は初期値にある値で、OKクリック！

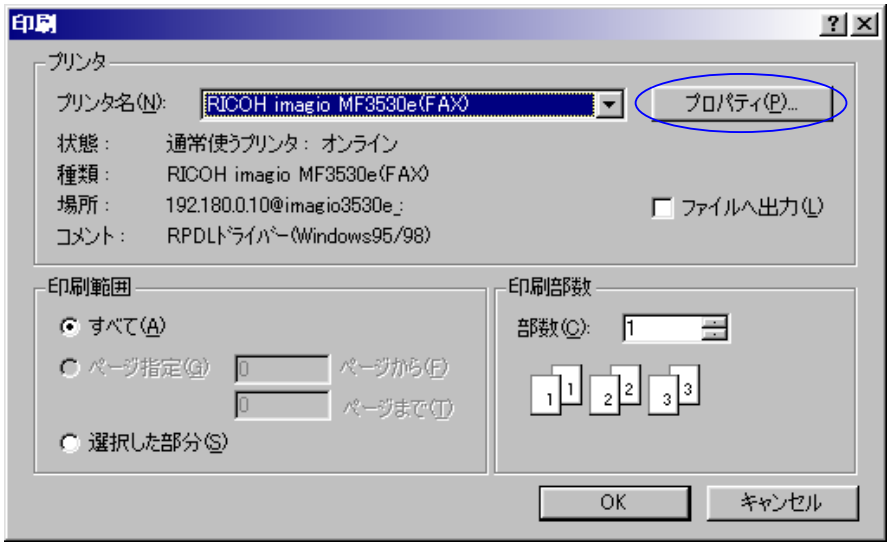
バーコードがズレる場合は300、1200入力で
解決できます。

改善できない場合は、プリンタの解像度を
調べてください。 印刷時に自動設定の機種は、
解像度を600固定で設定をお願いします。
※ 各プリンタメーカーヘルプを確認ください。

次ページへ

■WINDOWS印刷プロパティ

例）

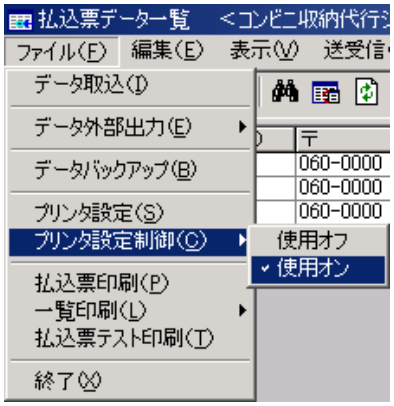


用紙サイズ・用紙方向・給紙方法を選択する場合にクリックします。

使用するプリンタを選択しOKをクリックするとプリンタ設定画面に戻ります。

■プリンタ設定制御

例）

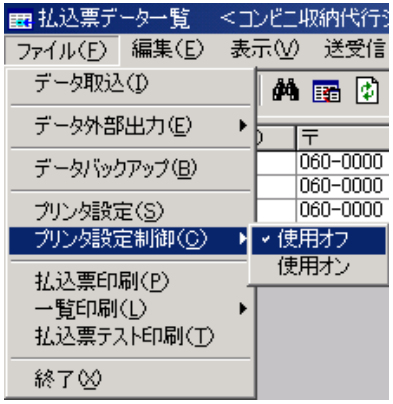


・ Windowsの「印刷」プロパティは使用しません。
「払込票データー覧」⇒「ファイル」⇒「プリンタ設定」にて指定された内容で印刷します。

注：（Windows NT系は、「使用オン」を選択して下さい。）

「使用オン」にしても正しく印字されない場合は、OSのサービスパックを確認して下さい。
Windows2000ではServicePack1以上で使用して下さい。（正しく印字されない事を確認しています。）

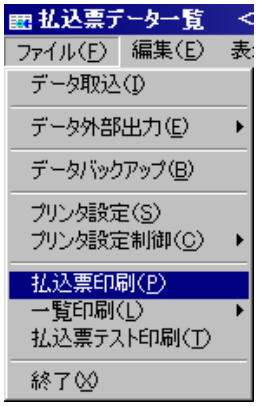
例）



・ 印刷時にWindowsの「印刷」プロパティを使用します。

■払込票印刷

例）



「払込票データー覧」から選択されたデータを払込票へ印刷します。

チケットについて　・・・・・　「チケット」とは「払込票にバーコードを印字する」認証のことです。
払込票１件印刷に対して、チケット１枚必要になります。
残枚数が0になりましたら「払込票を印刷する事が出来なくなります」ので新たにご購入下さい。

・ チケット購入については 〈P25〉

印刷データ作成の認証チケットについて
「印刷日」か、「外部出力日」がどちらとも入っていなければチケットが必要になります。

※収納済データは、印刷出来ません。
再印刷は最後に「印刷した日付分」に限り有効になります。（チケットは不要です。）

・ 再印刷のケース
お客様が払込票を無くしてしまって再発行を求められたとき。

再印刷可能データを「編集」⇒「データ抽出」で抽出することも出来ます。〈P22〉

△旧払込票データを削除された場合は、収納の確認が取れなくなる恐れがあります。

※お客様が無くされた払込票で振り込まれるケースが多々ありますので、 新・旧払込票データの二重管理を行なってください。

■払込票の再発行（紛失、期限切れ等）

※払込票の期限が切れてしまった場合は、

・払込票の種類が「コンビニ・郵政併用」の場合
　→　コンビニでは支払う事はできませんが、郵便局では引き続きお支払して頂く事ができます。（郵便局では期限が関係ないため）

▲郵便局でお支払のお客様には
必ず当社規定の払込票をお使い頂きますようご指導願います。
（入金先の事業者名が不明になり貴社への入金が遅れる恐れがあります。）

・払込票の種類が「コンビニ専用」の場合
　→　払込票は無効です。再度払込票を再発行する必要があります。

図1

＜払込票の再発行手順＞

手順1．再発行を行いたい顧客データを検索します。（検索方法は「データ抽出」<P22>参照）

手順2．データをダブルクリックすると図1のように「データ編集」画面になりますので、
「複写（W）」をクリックします。

手順3．「確認」画面が表示されますので「はい（Y）」をクリックすると内容が複写されますので
修正箇所がある場合には変更し「登録（E）」をクリックします。

手順4．「データベースに保存しますか？」と聞いてきますので「はい（Y）」をクリックします。
新しい通算番号が振られます。

手順5．「閉じる（C）」で「払込票一覧」画面に戻ります。「払込票印刷」<P11>を行なって下さい。

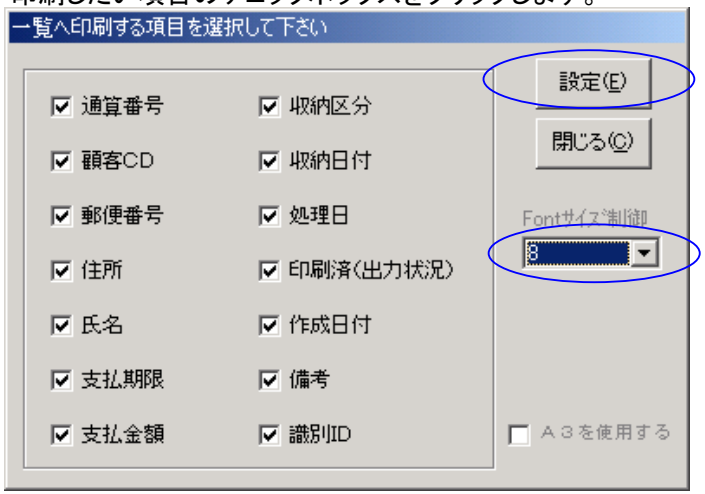
△元のデータは仮削除「データ削除」＜P20＞参照しておくと良いでしょう。
完全に削除してしまうと紛失した為に再発行した場合には紛失したはずの払込票で
お支払いただくケースがあります。
この場合、完全に削除してしまいますと消し込み処理ができません。

■一覧印刷

例）

印刷したい項目のチェックボックスをクリックします。

例）



印字項目情報を保存します。

印字文字をサイズ選択します。
（フォントサイズ6・7・8と選択可能）

・ A4用紙を使用する場合
「Fontｻｲｽﾞ制御」⇒ ″6″（全項目印字可能）
「Fontｻｲｽﾞ制御」⇒ ″7″ 用紙に合わせて調整してご使用下さい。（全項目印字不可）
「Fontｻｲｽﾞ制御」⇒ ″8″ 用紙に合わせて調整してご使用下さい。（全項目印字不可）

（A4では、1ページあたり最大印字件数は　19件　分になります。）
※項目：選択された項目により変動しますので、調整してご使用ください。

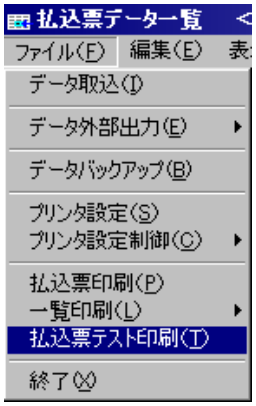
・ A3用紙を使用する場合は、全項目の印字が可能になります。

（A3では、1ページあたり最大印字件数は　28件　分になります。）
※項目：全項目印字可能です。

一覧表では1件あたり3段表示になります。
印刷済（出力状況）と、備考は3段目の印字となります。

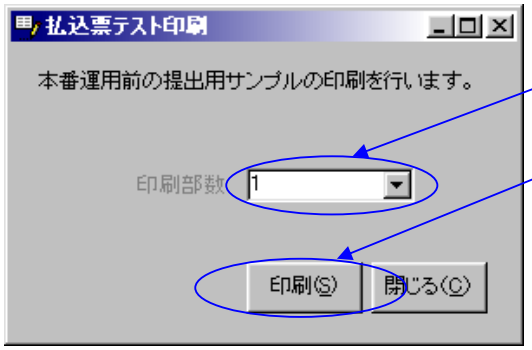
■払込票テスト印刷

例）



・ 初期導入時に、各コンビニ本部提出用の払込取扱票を印刷します。

例）



「印刷部数」を選択して「印刷」をクリックします。

・ 最初は印字位置の調整を兼ねて1部で印刷して下さい。
印字位置の問題がなければ残りの部数を指定してまとめて印刷します。

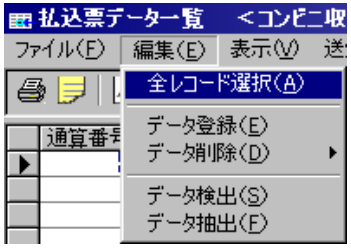
「コンビニ・郵政併用払込票」をご使用のお客様は、特に郵政の口座番号が枠の中央へ印字されるように調整を行なって下さい。

印字位置の調整は、「保守」⇒「コントロール情報設定」で合わせることができます。〈P31～P32〉

△ご注意下さい
コンビニ用の異なるバーコードを印字する為、
ウェルネットへの提出用払込票を印字する際には指定部数を選択して印刷して下さい。
印刷部数を1枚ずつ複数回に分けて印刷しないようお願い致します。

■全レコード選択

例）



「払込票データー覧」にある全データレコードを自動指定します。

件数が多い場合は多少時間がかかります。

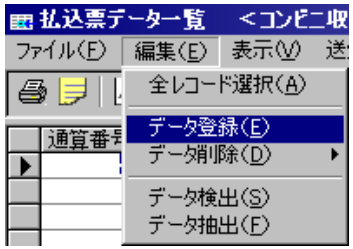
例）

※画面の乱れ等、表示上で異常と思われた場合は、「項目リセット」<P24>を実行して下さい。
再度「コンペイ君」を起動しますと項目の並び順が初期表示状態に戻ります。

■データ登録

データの登録方法は、2つあります。 貴社の運用に適した方を選択して下さい。

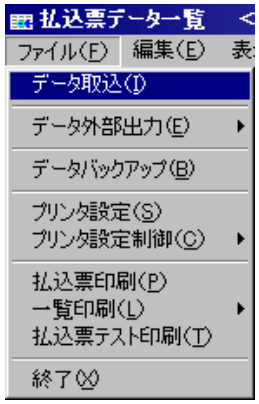
例）



1.「コンペイ君」の新規登録を使用します。

新規登録・データ編集 〈P17〉

例）

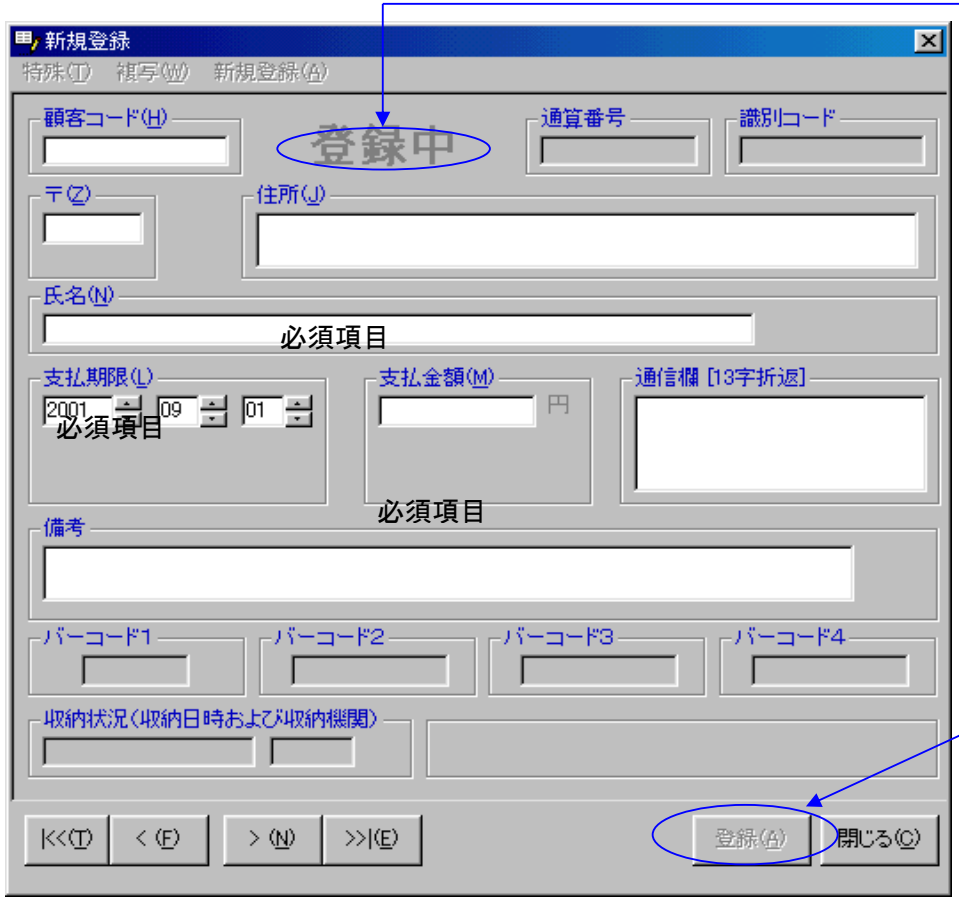


2. データファイルを「コンペイ君」へ取り込みます。

データ取込 〈P3～P5〉

■新規登録・データ編集(1)共有画面

例）



＜処理状況の表示をします。＞

- 登録中：新規データの登録時を表します。
- 修正中：既存データの修正時を表します。
- 複写中：表示中のデータをコピーします。

＜各、入力項目＞

項目	桁数	注意事項
顧客コード	16(半角)	
郵便番号	8(半角)	〒マーク・ハイフンは、不要です。
住所	60(全角)	
氏名	30(全角)	
支払期限	選択指定	当日以降を指定して下さい。
支払金額	6(全角)	カンマは、不要です。
通信欄	40(全角)	
備考	80(全角)	

＜各、ボタンガイド＞

特殊(T)	〈P18〉 を参照して下さい。
複写(W)	表示データを複写します。 **※入力情報のみ複写します。通算番号は加算されます。**
新規登録(A)	新規登録画面を表示します。
登録(E)	データの入力を行い、更新でデータベースへ反映します。
更新(E)	登録・修正情報をデータベースへ反映します。

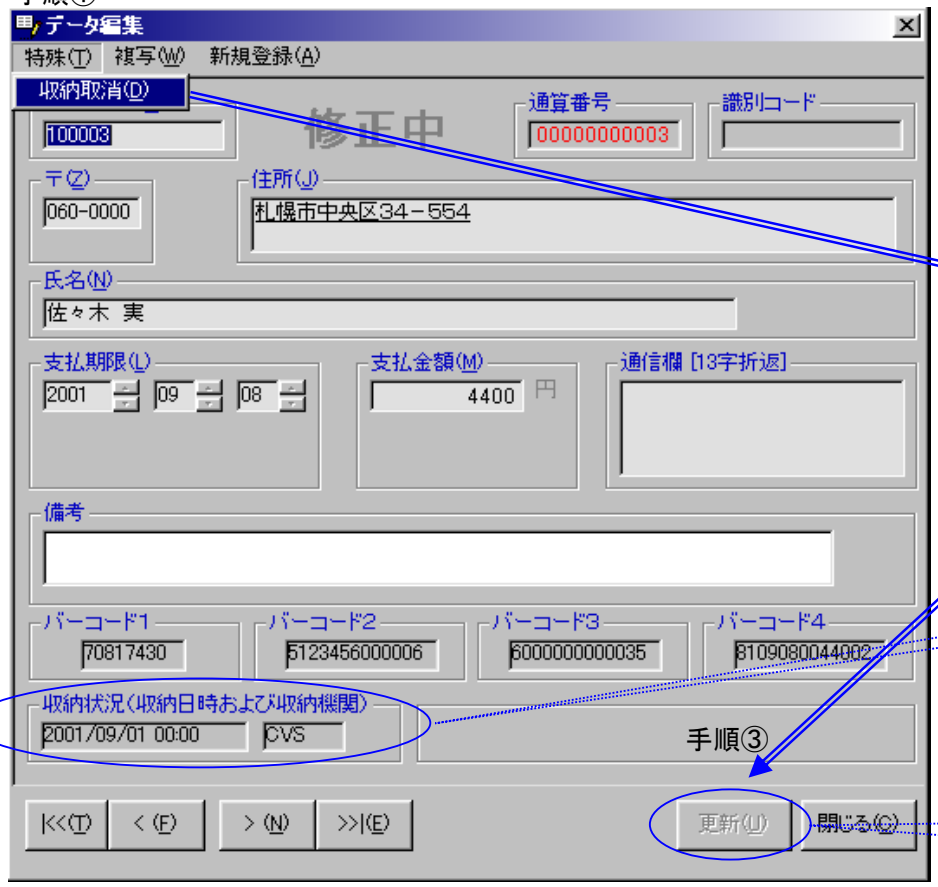
△登録と、更新は共有ボタンになります。

※注意
支払期限・金額の変更は再印刷できません。
（バーコードに使用しているため。）

■新規登録・データ編集(2)共有画面

収納取消手順について

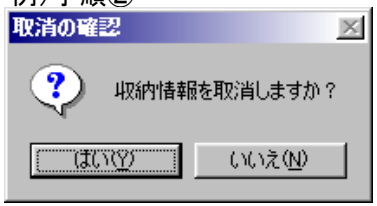
例）手順①



＜特殊＞
- 収納済データのみ使用可能になります。
- 収納の取消が発生した時に使用します。

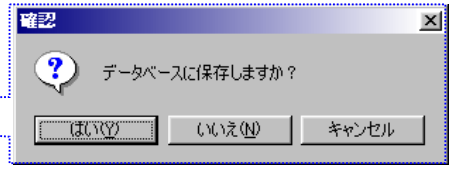
※収納取消のご連絡を参照 ＜P44＞

例）手順②



※例）② 「取消の確認」で取消を行なった後に収納状況がクリアされます。

完了
最後に取消の情報をデータベースへ更新します。



※「はい」を選択しデータベースへ反映させます。

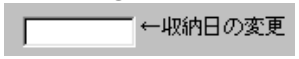
■新規登録・データ編集(3)共有画面

収納日の変更手順について

例）

＜収納日の変更＞
- 印刷済データのみ入力可能になります。
- お客様が他の収納方法で入金された時に使用します。

例）手順①



6(半角)YYMMDD
入力しますと「収納日登録」ボタンが表示されます。

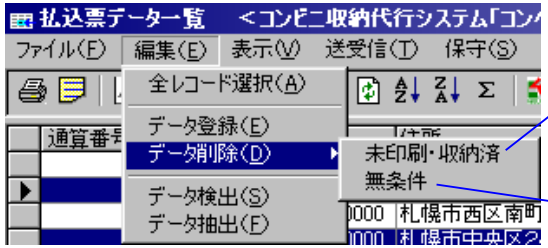
完了

収納機関は、「他」で登録されます。

コンビニ収納専用ソフト「コンペイ君」　WELLNET

■データ削除

例）



・ 未印刷と、収納済のデータを削除します。
※一覧からデータを選択してから行なってください。

・ データを削除します。
※一覧からデータを選択してから行なってください。

アイコンからの操作では、「未印刷・収納済」の削除になります。

※ここでの削除は、仮削除扱いになります。
仮削除とは通常の「払込票データ一覧」で表示されず「払込票（削除済）データ一覧」でのみ表示されるデータを言います。

・ 完全に削除を行なう場合は、「表示」⇒「削除済データ」で「払込票（削除済）データ一覧」画面にする。 〈P39～P41〉

・ 仮削除データを復元する。 〈P41〉

■データ検出

例）

通算番号を指定する時はチェックを外します。

＜各、入力項目＞

	項目	桁数	補足
1	通算番号	11(半角)	ユニーク検出
2	住所	60(全角)	曖昧検出
3	氏名	30(全角)	曖昧検出

＜各、処理ボタンガイド＞

「検　索」 各、入力条件から一致する情報の検出をおこないます。

「次　へ」 検出した範囲内を 降 順 ↓にレコード移動していきます。

「前　へ」 検出した範囲内を 昇 順 ↑にレコード移動していきます。

※「次　へ」・「前　へ」は、条件指定で検出時に使用可能になります。

■データ抽出

例）

＜各、入力項目＞

	項目	桁数	補足
①	通算番号	11(半角)	ユニーク抽出
②	顧客コード	11(半角)	曖昧チェック機能付、ユニーク抽出
③	収納日付	8(半角)	選択、入力制御機能、ユニーク抽出
④	収納期限	8(半角)	選択、入力制御機能、ユニーク抽出
⑤	受信日付	8(半角)	選択、入力制御機能、ユニーク抽出
⑥	顧客氏名	30(全角)	曖昧抽出
⑦	ホスト処理日	8(半角)	選択、入力制御機能、ユニーク抽出
⑧	外部出力	8(半角)	選択、入力制御機能、ユニーク抽出
⑨	最新印刷済データ	1(ﾁｪｯｸ)	再印刷可能なデータを抽出します。
⑩	収納情報	1(ｵﾌﾟｼｮﾝ)	ユニーク抽出
⑪	印刷情報	1(ｵﾌﾟｼｮﾝ)	ユニーク抽出
⑫	外部出力	1(ｵﾌﾟｼｮﾝ)	ユニーク抽出

＜各、処理ボタンガイド＞

「抽　出」 各、入力条件から一致する情報の抽出を行います。

項目を入力すると自動的に「未指定」のチェックが外れます。
抽出条件に指定しない項目は、再度「未指定」のチェックを付けて下さい。

ホスト処理日とは？
当社処理日（精算対象日付と同一日）
ウェルネットが収納データを処理した日付で精算書の対象日付に当たります。

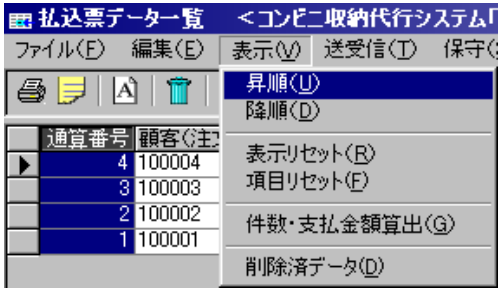
■昇順・降順（データの並び替え）

まず並び替えの基準となる項目を選択して下さい。

例）

通算番号	顧客(注文)ID	〒	住所	氏名	支払期限	支払金額
4	100004	060-0000	札幌市厚別区南町45－555	石川　仁	2001/09/20	17429
3	100003	060-0000	札幌市中央区34－554	佐々木　実	2001/09/20	4400
2	100002	060-0000	札幌市西区南町123－555	佐藤　良夫	2001/09/20	24600
1	100001	060-0000	札幌市中央区24－554 いろはAP	山田　一郎	2001/09/20	1234

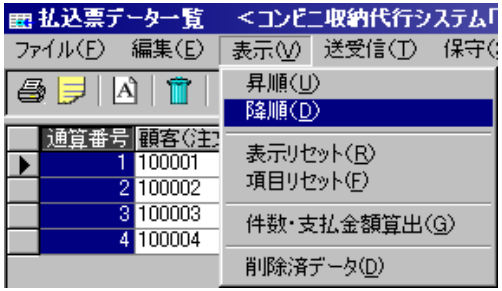
例）



例）

↑↓選択した状態でクリックします。

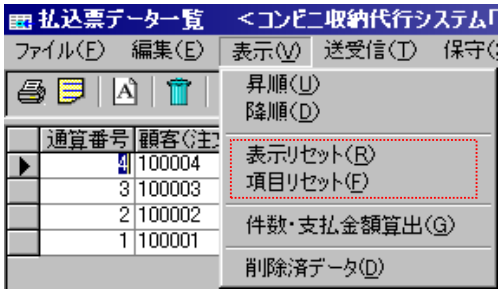
例）



例）

■表示リセット・項目リセットについて

例）



「表示リセット」
・ 払込票データー覧画面の更新を行います。（データ取込後に取込データが表示されないとき等）
・ 「払込票（削除済）データー覧」から「払込票データー覧」画面に表示を切替えます。

「項目リセット」
・ 各項目の並び順を初期状態へ戻します。
※項目リセット後は「コンペイ君」を再度起動して下さい。

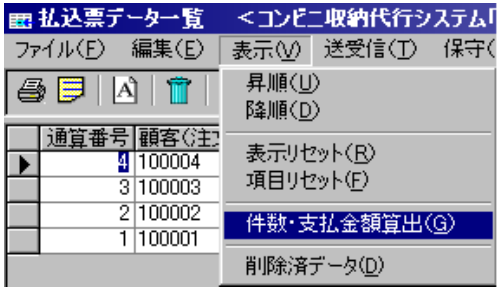
例）

・ 項目の移動方法
① 項目を一度選択して再度クリックします。
② そのままドラックして任意の位置へ移動します。

※画面の乱れ等、表示上で異常と思われた場合は、「項目リセット」を実行して下さい。
再度起動しますと初期表示状態に戻ります。

■件数・支払金額算出

例）



「払込票データー覧」のデータの件数、支払金額の合計を表示します。
一覧画面の左下に結果が表示されます。

例）

■チケット購入

例）

・「チケット」とは、バーコード発行認証チケットのことです。
払込票1枚に対してチケットが1枚必要になります。
（チケット　1枚　￥30）

※購入する枚数を間違いのないように選択して下さい。
チケット枚数は、100枚単位で1000枚まで。
1000枚から2000枚、3000枚と10000枚まで購入可能です。

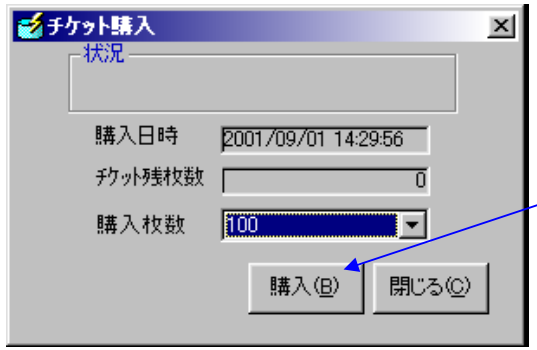
※購入したチケットの金額は精算時に相殺されます。

▲チケット購入中にPCのトラブル等で切断された場合、
チケットは購入されません。
PCを再起動してから再購入して下さい。

＜接続情報ガイド＞

接続：	1.Windowsの通信環境へ接続しています。 2.当社「コンペイ君サーバ」へ接続しています。
送信：	購入枚数情報を送信しています。
受信：	チケットを受信しています。
切断：	1.当社「コンペイ君サーバ」を切断しています。 2.Windowsの通信環境を切断しています。
照合：	終了処理を行なっています。

例）



購入ボタンをクリック

例）

購入後画面左下にて確認できます。

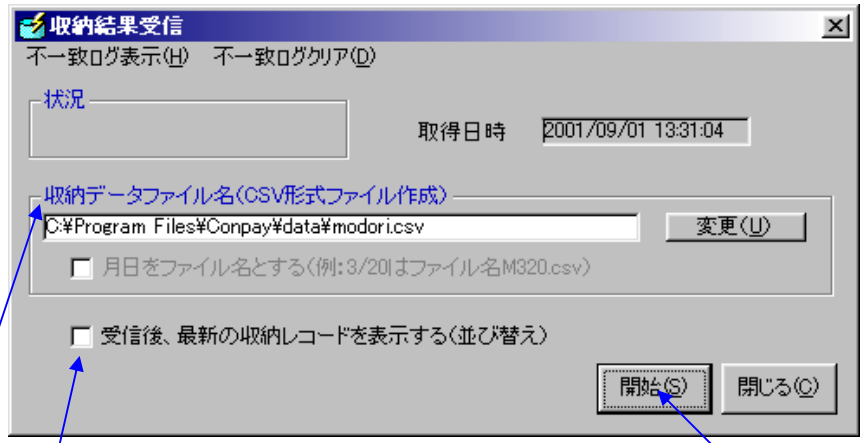
続けて購入すると・・・
残枚数に加算されていきます。

■収納結果受信P1（収納なしパターン）

例）

貴社のお客様がお支払いになった収納情報を取り込みます。
※コンビニ店での収納情報は通常前日、郵便局は5～7日後に
お支払い分を取り込むことが可能です。
1日一回の受信を行って下さい。（但しPM1：30以降　土、日、祝以外）
土・日・祝日の収納情報は翌営業日に受信して下さい。

例）



開始ボタンをクリック

・ 収納データファイル名（CSV形式データ作成）とは？
収納受信を行なった際にダウンロード先のファイル名を指定して下さい。

未収納時は空ファイルが作成されます。
ファイル名を指定しなければ「modori.csv」となり次回受信時に上書きとなります。
上書きを防ぐには、月日をファイル名とするへチェックします。

又は、「保守」⇒「コントロール情報設定」<P37～P38>のACCESS連携へチェックします。
ACCESS連携へチェックは、ファイルへデータを追加します。

ファイル項目は下記の通りです。（CSV形式）
顧客ｺｰﾄﾞ，〒，住所，氏名，期限，金額，収納日付，収納時刻，処理日，収納区分

・ 受信後、最新の収納レコードを表示する（並び替え）とは？
受信後に収納情報が一致したデータを一覧へ抽出します。

例）

▲受信中にPCのトラブル等で切断された場合は、
PCを再起動して再度受信して下さい。

■収納結果受信P2（収納ありパターン）

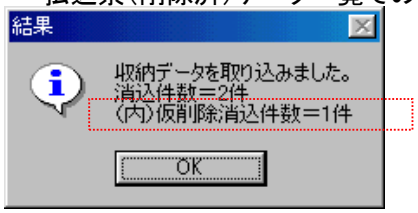
例）

このとき、正常に受信された収納情報は、収納データファイルとして
指定のディレクトリ（場所）へ保存されます。（通常は、C:¥Program Files¥CONPAY¥data）

受信時に収納データファイルが自動作成されますが、
対象データを一覧から選択して作成することも可能です。
データ外部出力を参照して下さい。<P6>

・「保守」⇒「コントロール情報設定」<P31～P32>の「ACCESS連携」をチェックしている場合は、収納データが蓄積されます。
　チェックしていない場合は、上書きでファイルが作成されます。

・ 払込票（削除済）データー覧での収納件数も別に「仮削除件数」として表示されます。



収納件数2件中、「払込票（削除済）一覧」で1件ありましたといった意味合いになります。
「収納結果受信」の機能で「受信後、最新の収納レコードを表示する（並び替え）」を選択している場合は、
払込票（削除済）データー覧にある収納レコードも抽出されます。（レコードの配色は白で表示します。）

収納状況の確認は、払込票データー覧の収納日付にて閲覧可能です。

例）

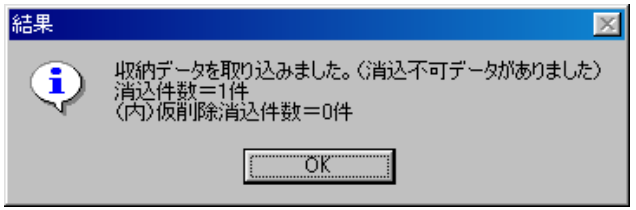
	通算番号	顧客(注文)ID	〒	住所	氏名	支払期限	支払金額	収納区分	収納日付
▶	4	100004	060-0000	札幌市厚別区南町45－555	石川　仁	2001/09/20	17429	CVS	2001/09/01 00:00:00
	3	100003	060-0000	札幌市中央区34－554	佐々木　実	2001/09/20	4400	CVS	2001/09/01 00:00:00
	2	100002	060-0000	札幌市西区南町123－555	佐藤　良夫	2001/09/20	24600		
	1	100001	060-0000	札幌市中央区24－554 いろはAP	山田　一郎	2001/09/20	1234		

▲受信中にPCのトラブル等で切断された場合は、
PCを再起動して再度受信して下さい。

■収納結果受信P3－1（収納不一致パターン）

例）

↑ 全件不一致時のメッセージボックス ↑

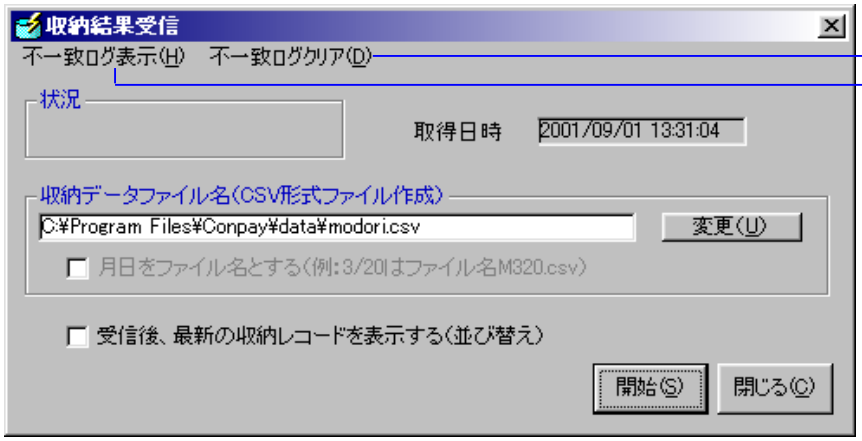


↑ 収納一致と、不一致が混在時のメッセージボックス ↑

▲当社では、貴社のお客様情報は一切管理しておりません。
「コンペイ君」の「通算番号」が、貴社と当社を結ぶキーになっております。
各コンビニ本部・郵便局からの収納情報は、全てバーコード情報（数列）になります。

△当社では収納不一致データにおいて、お客様の住所・氏名等は確認出来かねますので予めご了承下さい。

例）



収納不一致ログを削除します。
収納不一致ログを表示します。

▲受信中にPCのトラブル等で切断された場合は、
PCを再起動して再度受信して下さい。

■収納結果受信P3－2

例）

収納不一致ログ.txt - メモ帳

ファイル(F)　編集(E)　検索(S)　ヘルプ(H)

受信日　01/08/27

通算番号	支払期限	収納金額	店舗収納日	ウェルネット処理日	BARCD1	BARCD2	BARCD3	BARCD4
00000000004	20011825	017429	20010727	20010727	70817485	5123456000006	6000000000042	8112100174290
00000000029	20010825	005000	20010806	20010806	70817430	5123456000006	6000000000295	8106240050002

受信日　01/09/01

通算番号	支払期限	収納金額	店舗収納日	ウェルネット処理日	BARCD1	BARCD2	BARCD3	BARCD4
00000000104	20010925	017429	20010816	20010816	70817485	5123456000006	6000000000104	8112100174290
00000000170	20010925	004400	20010816	20010816	70817416	5123456000006	6000000000170	8112310044000
00000000092	20010925	024600	20010809	20010809	70817423	5123456000006	6000000000092	8112310246008
00000000121	20010925	001234	20010807	20010807	70817454	5123456000006	6000000000121	8112200012348
00000000129	20010925	005000	20010812	20010812	70817430	5123456000006	6000000000129	8106240050002

「払込票データー覧」と一致しない収納データは、ログファイルとして作成されます。

※不一致のケース（該当なしデータ）としましては、「コンペイ君」から誤ってそのデータを削除された場合が強く考えられます。

※一度不一致が発生しますと、当社側「コンペイ君サーバー」に翌日からの収納結果が蓄積されてしまいます。
そうなりますと、接続時間が長くなり正常に受信が終了しない可能性があります。

※不一致データを当社「コンペイ君サーバ」から削除致します。
その際には不一致データの通算番号をお知らせ下さい。

連絡先　ウェルネット株式会社　営業部
E-mail:　cvs@well-net.jp
Tel:　03-3580-0166

▲受信中にPCのトラブル等で切断された場合は、
PCを再起動して再度受信して下さい。

■Microsoft ACCESS等と「コンペイ君」との連携（収納結果編）

●収納結果を表示Microsoft ACCESS側に反映する
・収納結果受信時に指定したファイル名に収納データがCSV形式（置換処理）で格納されます。

・同CSV形式の補足
項目は，と""で区切られます。
顧客コード,〒,住所,氏名,支払期限,金額,収納日付,収納時刻,処理日,収納区分の順に並びます。

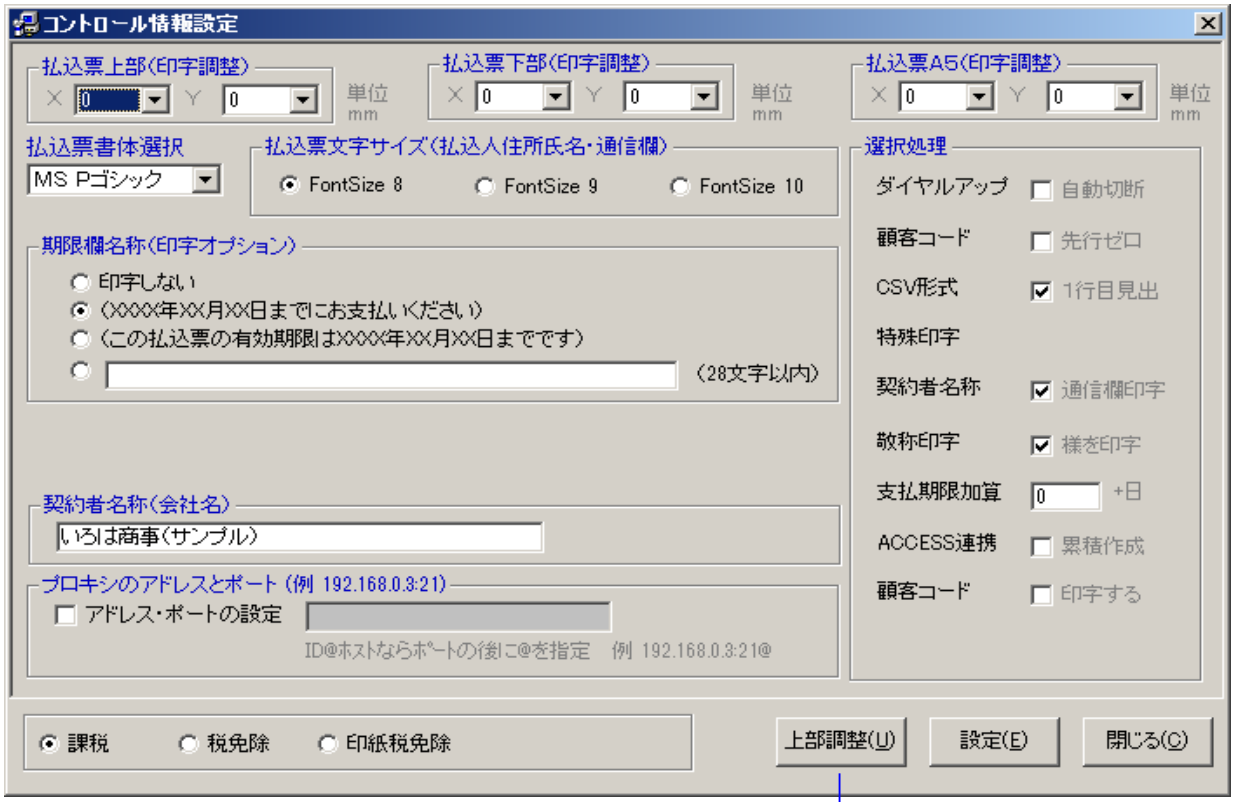
項目	内容
顧客コード	
郵便番号	
住所	
氏名	
支払期限	yyyymmdd
金額	
収納日付	CVS店舗収納日（yyyymmdd）
収納時刻	同時刻（hhmmss）
処理日	当社ホストの処理日（yyyymmdd）
収納区分	収納機関（"CVS"または"郵政"）

△CSV形式ファイルは収納結果受信時に自動で作成されますが、同一覧表示で範囲を指定してデータを作成する事が可能です。
手動での「CSV形式データ作成」では収納確認日付かホスト処理日を選択できます。

ファイル名：modori.csv

■コントロール情報設定（画面）

例）



〈P33～P34〉

機能説明については、次のページをご参照下さい。

各払込票（印字調整）X・Yでは、
左（Xマイナス）右（Xプラス）
上（Yマイナス）下（Yプラス）

マイナス10からプラス10までの間で調整して下さい。

△上部白紙機能はオプション機能になっております。
ご契約をされていないお客様はご使用になれません。

■コントロール情報設定（機能説明）

＜払込票・上部印字調整＞　　＜払込票・下部印字調整＞　　＜A5サイズ印字調整＞
（-10～10までの値を設定します。）
全体的に左右、上下に調整します。

・ Xプラスで右方向へ、Yプラスで下方向へ、
マイナスは逆方向へ調整することができます。

・ 調整は、上部と、下部をそれぞれ設定して下さい。

・ A5用紙はA4払込票を一枚毎に切断して
使用する場合に、A5サイズとして調整します。

＜払込票書体選択＞
払込取扱票の口座番号、金額、バーコードを省く文字書体を選択できます。
種　類　　⇒　MS　Pゴシック　MS　ゴシック
　　⇒　MS　P明朝　　MS　明朝

＜払込票文字サイズ（払込人住所氏名・通信欄）＞
サイズ　　⇒　FontSize 8　　FontSize 9　　FontSize 10

＜選択処理＞
ダイヤルアップ　　：　選択時、必要時にサーバへ接続し終わったとき自動的に切断されます。
顧客コード　　：　選択時、顧客コードの先頭をゼロで埋めます。
CSV形式　　：　選択時、取り込み時、データの1行目を見出と判断します。（見出し→データ項目）
特殊印字　　：　拡張用（使用不可）
契約者名称　　：　選択時、最初にご記入された貴社名になります。 払込票の「加入者名」下部へ貴社名が印字されます。
敬称印字　　：　選択時、氏名に様を印字します。
　　※郵政併用で契約者名称を利用する場合はチェックが付いていますので外さないで下さい。
支払期限加算　　：　選択時、当日、又は、指定した支払期限日に何日加算するかを設定します。
　　△期限が過ぎるとコンビニ店舗では支払えなくなります。
　　※この加算値は「新規登録時」の初期値になります。
　　※一年以上先の支払期限を設定することは出来ません。
ACCESS連携　　：　選択時、収納情報を正常に受信したときに、追加でファイルへ書込みます。
　　（未選択時は、新規でファイルへ書き込みます。）
顧客コード　　：　選択時、顧客コードを印字します。
備考印字　　：　選択時、備考を印字します。

＜期限欄名称（印字オプション）＞　期限日警告メッセージになります。 オプションボタンを選択して下さい。
＜通信欄[データ登録の初期値]＞　指定文字数以内で入力指定下さい。 払込票の「通信欄」右下部へ印字されます。 ※FontSize8のみ。その他サイズは反映されません。
＜契約者名称（会社名）＞　指定文字数以内で入力して下さい。 通信欄上部に貴社名が印字されます。
＜プロキシのアドレスとポート＞　セットアップ時に指定された値になります。

▲　全てのプロキシーサーバには、対応しておりませんので予めご了承下さい。

■払込票上部＜印字調整＞（画面）

例）

機能説明については、次のページをご参照下さい。

△上部白紙機能はオプション機能になっております。
ご契約をされていないお客様はご使用になれません。

FontSize ： 8 から12、14・16・18・20
までの間で調整して下さい。

X軸・Y軸マイナス170からプラス180
までの間で調整して下さい。

既に設定されている値は、初期値になります。

■払込票上部＜印字調整＞（機能説明）

企業情報（差出人）　：文字サイズの選択　選択範囲（8・9・10・11・12・14・16・18・20）
：印字位置は、（差出人）エリアのみY軸ﾏｲﾅｽ上ﾌﾟﾗｽ下、X軸ﾏｲﾅｽ左ﾌﾟﾗｽ右へ調整可能
：内容は右側テキストボックスへ入力（1段、全角・半角30文字、自由形式）　全8段
：上部白紙の文字形式を選択できます。（上部の範囲全てに適用）

払込票上部書体選択：種　類　⇒ MS　Pゴシック　MS　ゴシック
⇒ MS　P明朝　MS　明朝

顧客氏名（宛先）　：文字サイズの選択　選択範囲（8・9・10・11・12・14・16・18・20）
：印字位置は、（宛先）氏名エリアのみY軸ﾏｲﾅｽ上ﾌﾟﾗｽ下、X軸ﾏｲﾅｽ左ﾌﾟﾗｽ右へ調整可能

顧客住所（宛先）　：文字サイズの選択
：印字位置は、（宛先）住所エリアのみY軸ﾏｲﾅｽ上ﾌﾟﾗｽ下、X軸ﾏｲﾅｽ左ﾌﾟﾗｽ右へ調整可能

以下共通部
：内容は右側テキストボックスへ入力（1段、全角・半角30文字、自由形式）
：印字の選択　チェックフラグON（する）　OFF（しない）
：文字サイズの選択　選択範囲（8・9・10・11・12・14・16・18・20）

顧客コード　：印字位置は、顧客コードエリアのみY軸ﾏｲﾅｽ上ﾌﾟﾗｽ下、X軸ﾏｲﾅｽ左ﾌﾟﾗｽ右へ調整可能

金額　：印字位置は、金額エリアのみY軸ﾏｲﾅｽ上ﾌﾟﾗｽ下、X軸ﾏｲﾅｽ左ﾌﾟﾗｽ右へ調整可能

情報欄1　：印字位置は、（宛先）住所エリアのみY軸ﾏｲﾅｽ上ﾌﾟﾗｽ下、X軸ﾏｲﾅｽ左ﾌﾟﾗｽ右へ調整可能

情報欄2　：印字位置は、顧客コードエリアのみY軸ﾏｲﾅｽ上ﾌﾟﾗｽ下、X軸ﾏｲﾅｽ左ﾌﾟﾗｽ右へ調整可能

情報欄3　：印字位置は、金額エリアのみY軸ﾏｲﾅｽ上ﾌﾟﾗｽ下、X軸ﾏｲﾅｽ左ﾌﾟﾗｽ右へ調整可能

■上部白紙の印字調整について

ここで設定された内容は「払込票テスト印刷」に反映されますので、最初は任意に値を入力してサンプルを印刷してみて下さい。

文字のサイズの方も印字情報に合わせて調整して下さい。

※企業情報（差出人）入力ボックスは、8段まとめての位置移動となります。

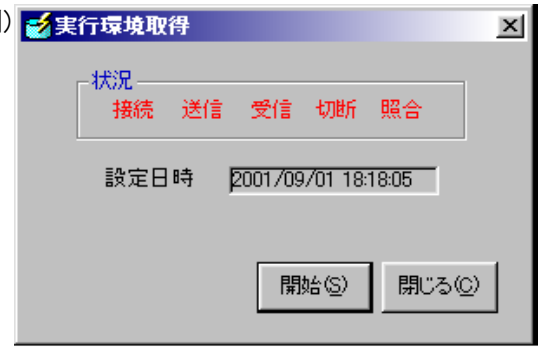
情報欄1・2・3は、それぞれ1行ごとに位置移動可能と

■環境セットアップ

・ 初期導入時の設定環境の更新を行ないます。
※当社「コンペイ君サーバ」への接続情報、払込票固定印字情報等の設定を受信します。

例）

例）



例）

■取込項目の設定（CSV取込フォーマット指定）

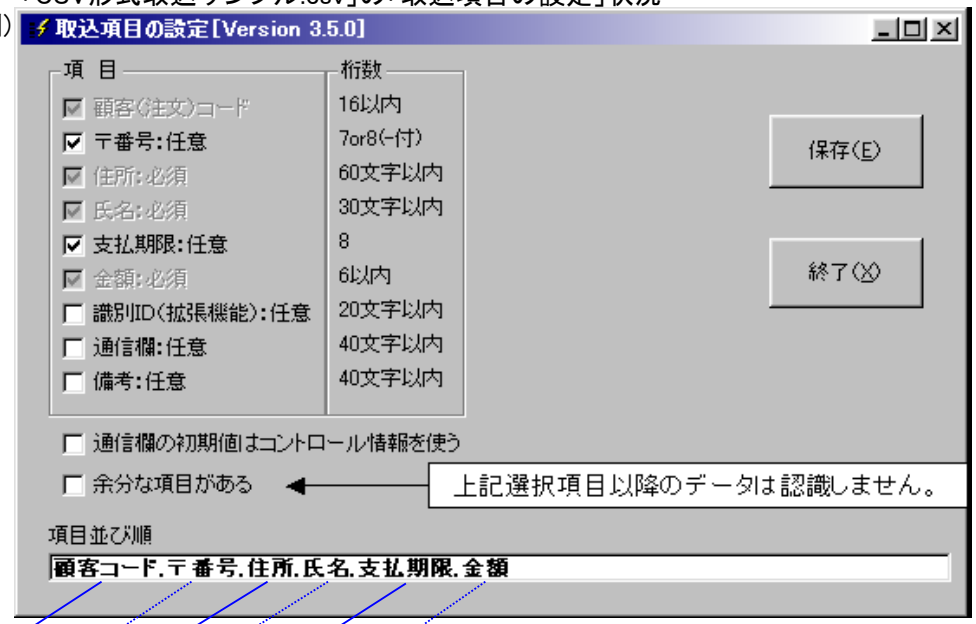
例）

「取込項目の設定」が右図の設定の場合には、
下記の「CSV形式取込サンプル.csv」のように作成します。

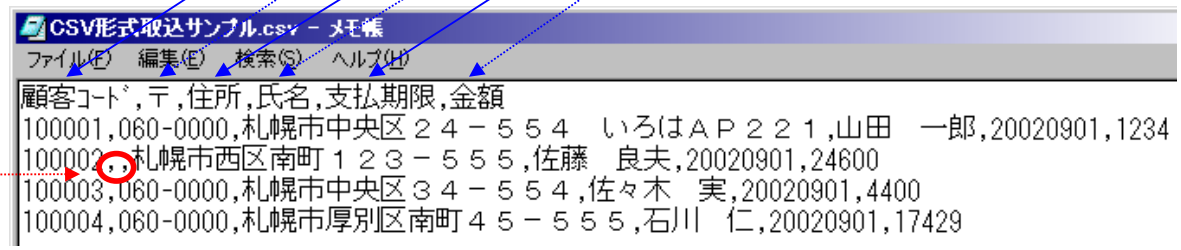
関連ページは<P3～P4>（データ取込）へ

「CSV形式取込サンプル.csv」の「取込項目の設定」状況

例）



ブランク時でもカンマが必要となります。



■データ取込（項目）

AccessおよびExcel等で指定の項目をCSV形式で作成して頂くと、原始データとして取込み可能です。
サンプルデータがCSV形式取込サンプルで導入プログラム・フォルダーにあります。
1行目が見出し行の場合はコントロール情報に指定します。

▲同CSV形式の補足
・項目は，で区切りますが各項目を ””囲むのは任意です。
・「取込項目の設定」の「項目並び順」の通りにデータをカンマで区切り、値が入らない項目もカンマで区切ります。
取込項目の設定（CSV取込フォーマット指定）参照〈P36〉

項目	内容
顧客コード	16桁以内でMicrosoft ACCESSと連携する為の値ですから顧客コードにこだわらない連携可能な固有値（請求番号） 連携とは後述にある収納結果をMicrosoft ACCESS側へ取込む事を意識しています。 コントロール情報に先行ゼロが指定してあると11桁固定でゼロが付加されます。
郵便番号	7桁の値または－を含む8桁値です。**※必ず半角（全角でデータ取込を行なうとエラーとなります）** 7桁の場合は－が自動付加されます。
住所	漢字60字以内が目安
氏名	漢字30字以内が目安
支払期限	翌日以降の8桁数字（yyyymmdd） コントロール情報に支払期限の加算日数が指定してあると自動加算されます。
金額	6桁以内数字（￥，等の編集はしない）
識別コード	（拡張機能用）
通信欄	漢字40字以内が目安
備考	漢字80字以内が目安 コントロール情報設定の備考印字をチェックすることにより、払込票外(コンビニ名称に替わり印字)に印字されます。

上記の項目は「他CSV項目指定」で〒、支払期限、識別コード、通信欄、備考を非対象項目にするか指定できます。
出荷時は顧客コード、〒、住所、氏名、支払期限、金額が対象項目になっています。
支払期限を非対象とする場合は当日を基準に加算日を用います。（データ取込時、コントロール情報に加算日指定）
Microsoft ACCESSで支払期限が日付形式の場合は、日付区切りや時刻区切りを消し、西暦4桁と日付0のチェックボックスにチェックします。
また、各項目も ””囲まない方が使いやすいです。

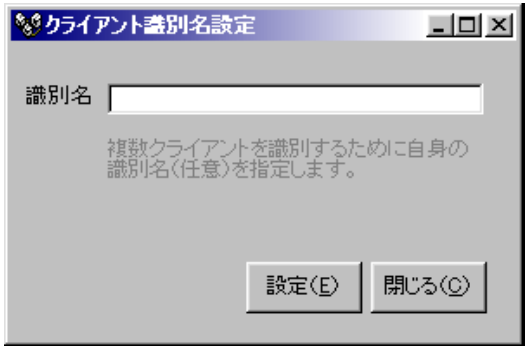
■クライアント識別名設定（LAN環境使用時）

例）

◎　LAN環境について
「コンペイ君」をクライアントで操作することが可能です。
①　クライアントへは「コンペイ君」のクライアントをインストールします。
②　メインから「CONPAY.EXE」のショートカットをクライアントへ作成します。
※インストール先ディレクトリ（階層）へ作成します。
メイン：「コンペイ君」フルインストール側のPC端末
クライアント：　LAN環境で接続されているPC端末
※詳しくは別紙（LAN対応取扱説明書）を参照して下さい。

◎上記で環境設定後にクライアント側へ識別名を設定します。
「払込票データー覧」下部に「クライアント識別名」が表示されます。

例）



例）

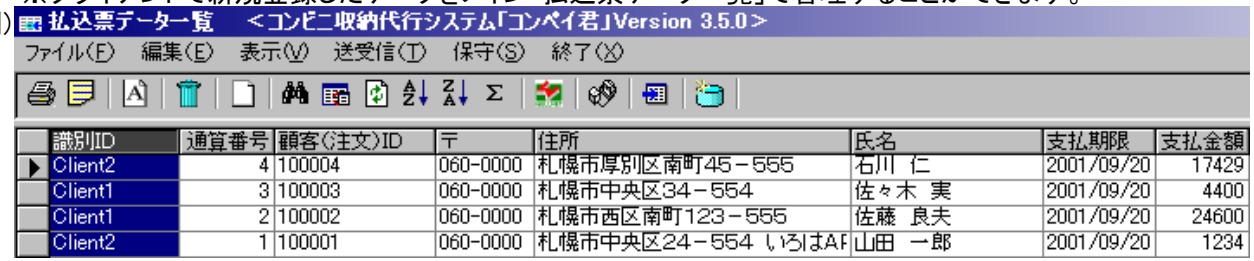
（半角）最大20文字まで入力可能です。

設定した識別名にてフィルタ（抽出）をかけた状態で「払込票データー覧」に表示します。

例）

※クライアントで新規登録したデータをメイン「払込票データー覧」で管理することができます。

例）



■削除済データ･表示（操作イメージ）

例）

「払込票データ一覧」から削除されたデータは一旦、「払込票(削除済)データ一覧」へ蓄積されます。

例）

通算番号	顧客(注文)ID	〒	住所	氏名	支払期限	支払金額
209	D00004	060-0000	札幌市厚別区南町45－555	石川　仁	2001/08/21	17429
208	C00003	060-0000	札幌市中央区34－554	佐々木　実	2001/08/21	4400
207	B00002	060-0000	札幌市西区南町123－555	佐藤　良夫	2001/08/21	24600
206	A00001	060-0000	札幌市中央区24－554 いろはAP	山田　一郎	2001/08/21	1234
205	AA	060	札幌市中央区	お	2001/08/03	1
204	D00004	060-0000	札幌市厚別区南町45－555	石川　仁	2001/08/21	17429
203	C00003	060-0000	札幌市中央区34－554	佐々木　実	2001/08/21	4400
202	B00002	060-0000	札幌市西区南町123－555	佐藤　良夫	2001/08/21	24600
201	A00001	060-0000	札幌市中央区24－554 いろはAP	山田　一郎	2001/08/21	1234

■削除済一覧・データ編集（画面紹介）

「払込票（削除済）データー覧」では、データ編集はできません。

例）

■データ復元（操作イメージ）

「払込票データー覧」へ選択したレコードを復元します。

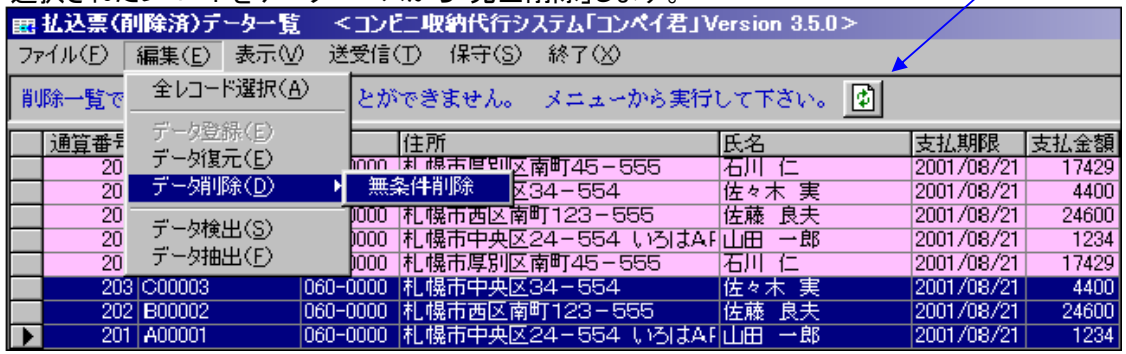
例）

■削除済一覧・データ削除（操作イメージ）

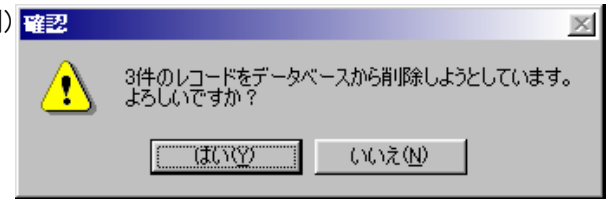
選択されたレコードをデータベースから「完全削除」します。

「払込票データー覧」へ戻ります。

例）


払込票(削除済)データー覧　＜コンビニ収納代行システム「コンペイ君」Version 3.5.0＞
ファイル(F)　編集(E)　表示(V)　送受信(T)　保守(S)　終了(X)
全レコード選択(A)
データ登録(E)
データ復元(E)
データ削除(D)
無条件削除
データ検出(S)
データ抽出(F)
とができません。　メニューから実行して下さい。
通算番号　住所　氏名　支払期限　支払金額
20　札幌市厚別区南町45－555　石川　仁　2001/08/21　17429
20　区34－554　佐々木　実　2001/08/21　4400
20　0000　札幌市西区南町123－555　佐藤　良夫　2001/08/21　24600
20　0000　札幌市中央区24－554 いろはAP　山田　一郎　2001/08/21　1234
20　0000　札幌市厚別区南町45－555　石川　仁　2001/08/21　17429
203　C00003　060-0000　札幌市中央区34－554　佐々木　実　2001/08/21　4400
202　B00002　060-0000　札幌市西区南町123－555　佐藤　良夫　2001/08/21　24600
201　A00001　060-0000　札幌市中央区24－554 いろはAP　山田　一郎　2001/08/21　1234

例）



■「収納データの連絡」メール

「収納データの連絡」とは．．．
収納されたデータのお知らせを　当社で収納情報を処理した日（ホスト処理日）にメールで配信しているのが「収納データの連絡」です。
こちらはただ単に収納結果受信をお願いするという意味だけでは無く、貴社と当社の通信環境が正常であるかないかの指針となります。

「収納メールの連絡」メール内容サンプル

収納企業コード：(020228)ウェルネット

通算番号	期限	金額	収納日	時間	区分	処理日
000107	10725	001134	20010725	0000	郵政	20010726
000021	10725	000126	20010725	0000	郵政	20010726
000207	10725	001386	20010725	0000	郵政	20010726
000201	10725	032613	20010725	0000	郵政	20010726
000257	10725	007938	20010725	0000	郵政	20010726
000235	10725	013356	20010725	0000	郵政	20010726
000157	10725	011970	20010725	0000	郵政	20010726
000254	10725	001386	20010725	0000	郵政	20010726
000110	10725	000630	20010725	0000	郵政	20010726
000158	10725	007420	20010725	0000	郵政	20010726
000188	10725	007434	20010725	1011	CVS	20010726
000245	10725	008316	20010725	1025	CVS	20010726
000234	10725	010510	20010725	1336	CVS	20010726
000055	10725	001512	20010725	1347	CVS	20010726
000250	10725	008547	20010725	1426	CVS	20010726
000119	10725	002142	20010725	1604	CVS	20010726
000160	10725	001816	20010725	1729	CVS	20010726
000114	10725	000808	20010725	1803	CVS	20010726
000229	10725	008746	20010725	2306	CVS	20010726

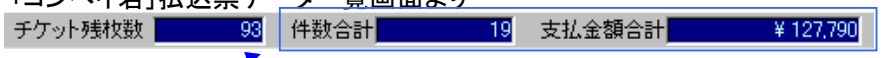
収納件数合計= 000019　収納金額合計= 000000127790
(CVS件数合計= 000009　CVS金額合計= 000000049831)
(郵政件数合計= 000010　郵政金額合計= 000000077959)

****
ウェルネット株式会社　http://www.well-net.jp
当メールはサーバーが自動配信しています。
恐れ入りますが問合わせは下記にお願いします。
e-mail　cvs@well-net.jp
****

▲「収納の連絡」メールと「収納結果受信」との件数付け合せ

「収納結果受信」処理で収納データが正常に取込めたかどうかは、受信時にコンペイ君の画面で表示される取込件数と、「収納の連絡」メールでの収納件数、金額の合計が一致しているかにより判断する事が出来ます。

「コンペイ君」払込票データ一覧画面より



※件数、金額の表示は「消し込みデータの合計を求める」を参照　＜P43＞

件数、金額が合っていますか？
⇒合っている：正常に受信されました。
⇒合っていない：受信時のエラーが考えられます。　ウェルネットまでご連絡下さい。

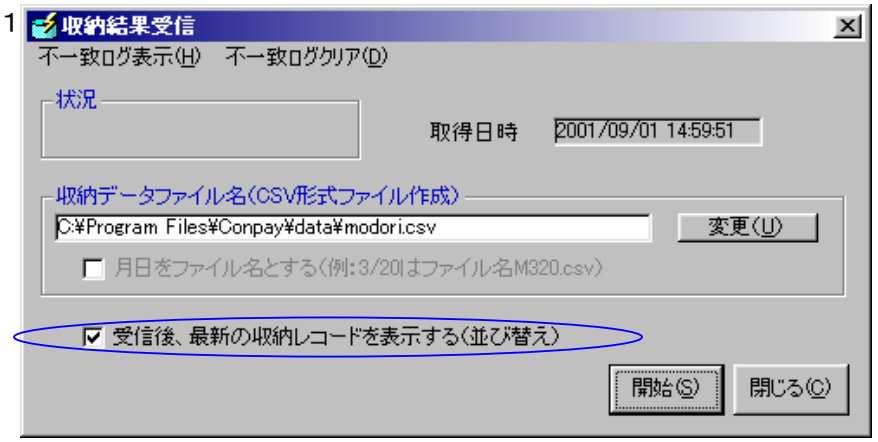
連絡先　　ウェルネット株式会社　営業部
E-mail:　cvs@well-net.jp
Tel:　　03-3580-0166

■消し込みデータの合計を求める

▲「収納結果受信」処理時に合計件数、金額を求める場合（図1）
「収納結果受信」で「受信後、最新の収納レコードを表示する」にチェックを付けます。
収納データがあり消し込みされたデータに「払込票一覧」が並び替わります。
並び替わった後は「件数・支払金額算出」で合計件数、金額を出します。 <P24>

※チェックを付けても並び替わらない場合には一度チェックを外し、再度チェック
して次回の「収納結果受信」時に並び替わるか確認して下さい。

図1

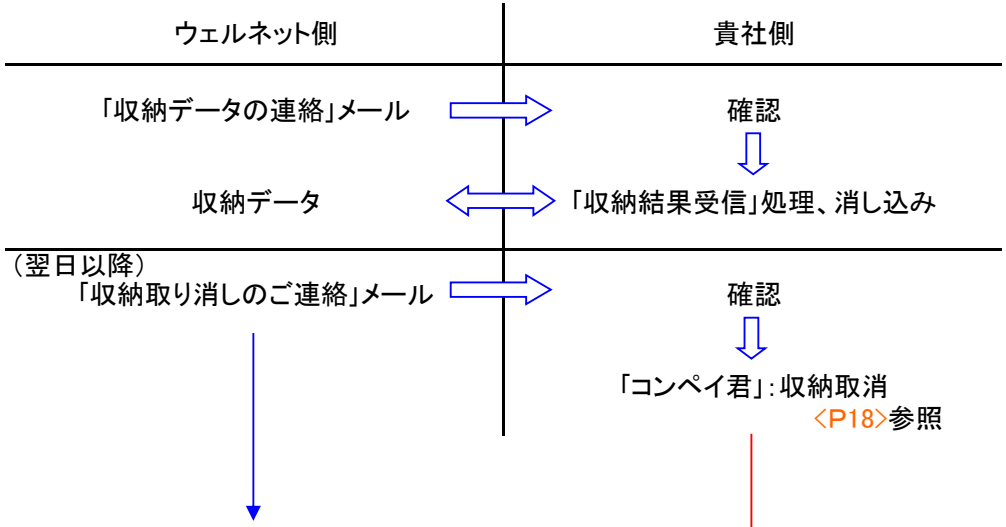


▲「データ抽出」<P22>により合計件数、金額を求める場合（図2）
「データ抽出」で「ホスト処理日」に指定の日付（「収納メールの連絡」の処理日）を入
れ「未指定」のチェックを外し、「抽出」を行います。「払込票一覧」が指定した日付の範
囲のデータだけに並び替わりますので「件数・支払金額算出」で合計件数、金額を出します。 <P24>

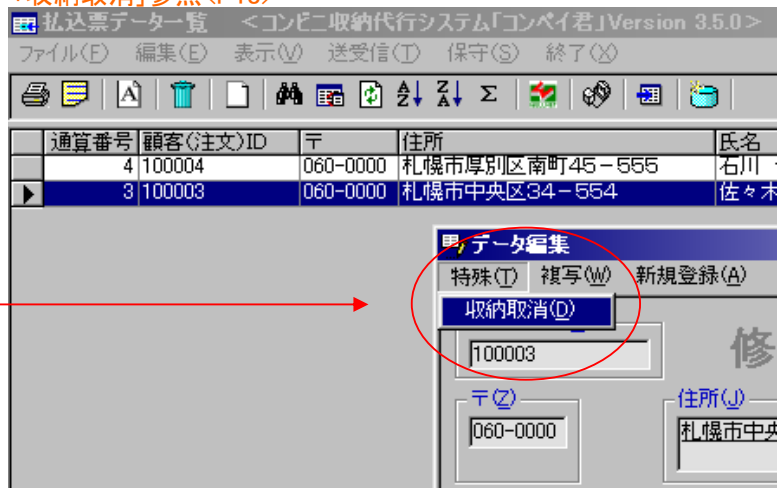
図2

■「収納取り消しのご連絡」メール

収納取り消しとは、一度コンビニ店舗でバーコードスキャンをしたがお客様の理由等によりお支払がされなかった場合に「収納取り消し」が発生します。**（※「収納取り消し」の理由に付いては当社ではわかりかねます。）**
その際には収納済みのデータを未収納状態に戻す作業が必要となります。



「収納取消」参照<P18>



サンプル：「収納取り消しのご連絡」メール

XXXXXXXXXXXX株式会社　御中
ご担当者　様

いつもお世話になっております。
ウェルネット（株）の石黒です。
下記の収納が取消になりましたのでご連絡致します。

通算番号　：０００００００００００１９３２１
収納金額　：￥３１，５００
収納日　　：０８月１６日
収納確認日：０８月１７日
取消日　　：０８月２０日

■「お知らせ」メール

郵便局から払込の場合、金額を訂正、通信欄記入など貴社から発行した状態に訂正を掛けてお支払いいただくお客様がおります。
これらの情報を「お知らせ」メールで貴社に内容をお知らせいたしております。

※コンビニからの払込の場合には該当しません。

お知らせ項目	収納データ	精算書
追加記入	○	○
金額訂正	×	○
記載事項変更	○	○
バーコード印字異常	×	○
バーコード読取不能	×	○
払込人負担	×	○
その他	○	○

○＝反映される
×＝反映されない

「お知らせ」メール：金額訂正サンプル

株式会社××××
ご担当者　様

いつもお世話になっております。
ウェルネット神の妄孫子です。
郵便局からの払込票の中に
払込金額を訂正されてご入金頂いているのが 1件、
ございましたのでお知らせ致します。
尚、払込金額は 8/31締めで精算をさせて頂きますのでご確認下さい。
尚、項目左側に入金日が表示されているお客様の収納情報は、収納メール及び
収納データには反映されませんのでご承知おき下さい。

8/13金額訂正

ご住所:〒004－0027　北海道札幌市厚別区上野幌テクノパーク2丁目
お名前:札幌　タロウ　様
払込金額: 12724 円

訂正前の金額：￥8530

****
ウェルネット株式会社　http://www.well-net.jp
当メールはサーバーが自動配信しています。
恐れ入りますが問合わせは下記にお願いします。
e-mail　cvs@well-net.jp
****

▲ご注意
収納データに反映されない「お知らせ」の情報はそのままでは「コンペイ君」に反映されませんので、貴社側で把握しておく必要があります。
また、精算書の件数、金額と「コンペイ君」上の精算対象データ合計件数、金額が合わなくなります。

コンビニ収納専用ソフト「コンペイ君」　WELLNET

■精算書と「コンペイ君」データの件数、金額の付け合せ

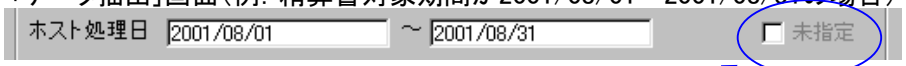
ウェルネットから配信される精算書は「ホスト処理日」を「対象期間」として集計を行なっております。
従って「コンペイ君」上での収納済みデータと付け合せることが可能です。

＜「コンペイ君」で精算書の該当データを抽出する＞

手順1. 「編集(E)」→「データ抽出(F)」をクリックします。

手順2. 精算書の「対象期間」を「データ抽出」画面の「ホスト処理日」に入力します。

「データ抽出」画面(例. 精算書対象期間が2001/08/01～2001/08/31の場合)



チェックを外す

手順3. 「抽出(S)」をクリックします。

手順4. 抽出されたデータが「払込票データー覧」に表示されますので「表示(V)」→「件数・
支払金額算出(G)」をクリックします。

(「払込票データー覧」を元に戻したい場合には「表示リセット」を行います。)

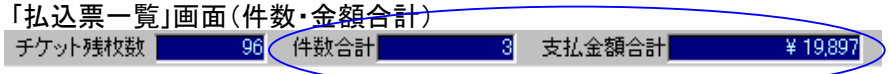
手順5. 精算書の総収納件数・金額と確認してください。

Cコンビニ収納代行精算書コ (021019)

宛先 ：株式会社×××××御中
発信 ：ウェルネット株式会社
作成日 ： 2001/08/31
対象期間： 2001/08/01～2001/08/31
締め日 ： 2001/08/31
振込日 ： 2001/09/12

項目		件 数	金 額
011.総収納件数・金額		3	19,897
013.ＣＶＳ収納件数・金額		2	10,000
015.ＣＶＳ収納取消件数・金額		0	0
017.郵政収納件数・金額		1	9,897
019.郵政￥１０，０００以下件数	(@ 70)	1	
020.郵政￥１００，０００以下件数	(@ 120)	0	
021.郵政￥１００，０００超過件数	(@ 220)	0	
031.認証チケット購入枚数・金額	(@ 30)	0	0
032.払込票用紙枚数・金額	(@ 10)	0	0
033.前月ＣＶＳ収納件数・調整額	(@ 30)	0	0
034.請求書発行代行枚数・金額		0	0
041.月額基本料金			4,000

「払込票一覧」画面(件数・金額合計)



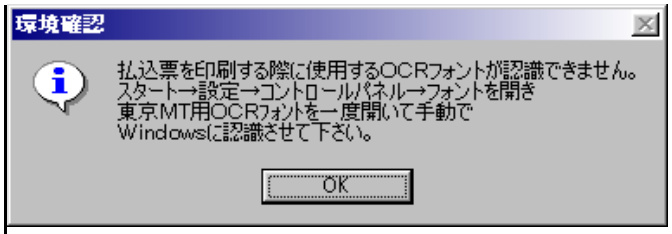
※「お知らせ」メールでの通知の中には、「コンペイ君」上に反映されないデータがありますす詳しくは「お知らせ」メール<P45>を参照

コンビニ収納専用ソフト「コンペイ君」 WELLNET

■サポートページ

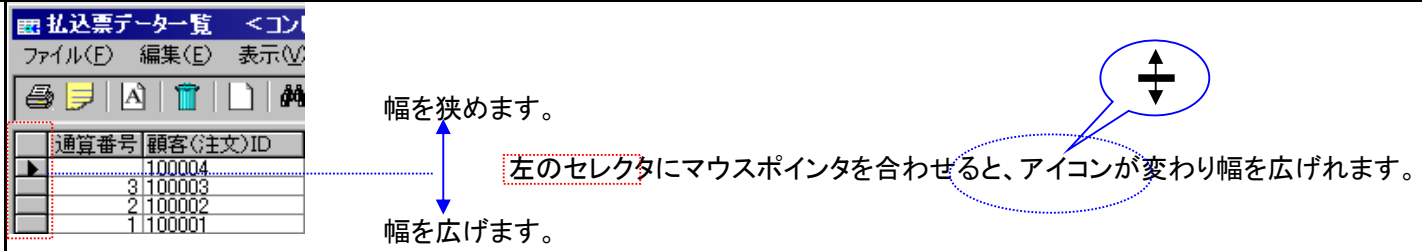
詳しくは、当社HPに掲載の　CONPAYトラブルシューティング　http://www.well-net.jp/cs/34.html　を参照下さい。

①



対　応　ディスクトップ下にある「タスクバー」から「設定」→「ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙ」→「フォント」→東京MT用OCRﾌｫﾝﾄを開き、終了します。
※WindowsMeをご使用の事業者様は、「マイコンピュータ」→「Windows」→「Fonts」→東京MT用OCRﾌｫﾝﾄを開き、終了します。

②



対　応　行の幅を少し広げて下さい。

③

「LAN環境設定時」&「管理・印刷データと、収納ファイル」保存先の指定ができない。

クライアント側で「コンペイ君」の起動時に起こる現象です。
サーバ側のドライブ「共有プロパティ」でアクセスの種類が読取専用になっていませんでしょうか？
直接「CONPAYフォルダ」を共有にしないで下さい！
※「CONPAYフォルダ」を直接共有にしますと、外部出力（管理データ＆印刷データ）の出力先指定ができなくなります。
（これは、ネットワークパスが正しく取得されないために起こる現象です。）

対　応　共有先のドライブ又は、フォルダのアクセスの種類をフルアクセスに設定して下さい。
NTの場合は、共有アクセス許可をフルコントロールに設定して下さい。

④ **チケット購入、収納結果受信が出来ない。**

ケース①：インターネットには接続可能ですか？

対　応　環境セットアップを行なって下さい。 〈P35〉を参照

---

⑤ **収納結果受信の最中にフリーズしてしまう。**

プロキシサーバのタイムアウトの設定により処理が中断されている可能性があります。
収納結果受信の時に、「収納不一致データ」が発生していませんか？

対　応　「収納不一致データ」がありましたら
「収納不一致ログファイル」を当社までご連絡下さい。 〈P28～29〉を参照

連絡先　ウェルネット株式会社　営業部
E-mail: cvs@well-net.jp
Tel: 03-3580-0166

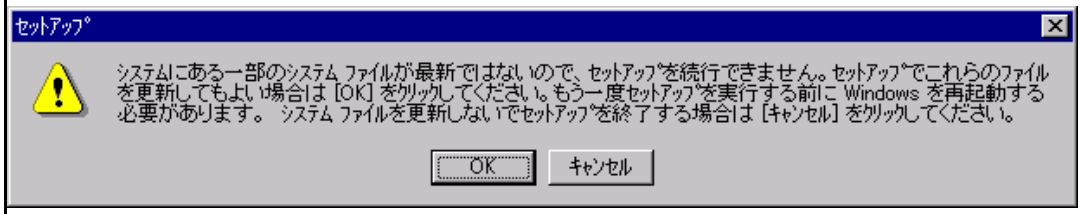
---

⑥ **印刷が正しく行なわれない。**

対　応　プリンタ設定制御を替えてみて下さい。 〈P10〉を参照

---

⑦ **インストール開始時のメッセージについて。**



対　応　初期導入時に起こる場合があります。
「OK」をクリックして一度再起動してからインストールして下さい。

■INDEX

※この取扱説明書は、「払込票データー覧」のメニューリスト左⇒右の順番で紹介しています。

ページ	内容
1	Contents　Ⅰ 操作説明（通常のオペーレーション業務をイメージとしたガイド）
2	Contents　Ⅱ 機能説明（払込票データー覧メニューリストをイメージとしたガイド）
3～5	データ取込（CSV形式データファイル取込）
6	データ外部出力（CSV形式データファイル出力）
7	データバックアップ（※PC移行、PC障害の為の対応）
8～9	プリンタ設定（払込票印刷で使用するプリンタを選択）
10	プリンタ設定制御（OS、プリンタによって制御）
11	払込票印刷
12	払込票の再発行（紛失、期限切れ等）
13	一覧印刷（「払込票データー覧」から項目を選択して印刷）
14	払込票テスト印刷（コンビニ本部提出用の払込票を印刷）
15	全レコード選択
16	データ登録（登録方法の区分をガイド）
17	新規登録・データ編集（画面のガイド）
18	新規登録・データ編集（収納取消のガイド）
19	新規登録・データ編集（収納日の変更ガイド）
20	データ削除
21	データ検出
22	データ抽出
23	昇順・降順（データの並べ替え）
24	表示リセット・項目リセット（上）と、件数・金額算出（下）
25	チケット購入
26～30	収納結果受信
31～32	コントロール情報設定
33～34	払込票上部＜印字調整＞

△上部白紙機能はオプション機能になっております。
ご契約をされていないお客様はご使用になれません。

コンビニ収納専用ソフト「コンペイ君」

WELLNET

※この取扱説明書は、「払込票データー覧」のメニューリスト左⇒右の順番で紹介しています。

ページ	内容
35	環境セットアップ
36～37	取込項目の設定（CSV形式データファイル作成）
38	クライアント識別名設定（LAN環境使用時）
39	削除済データ・表示（操作イメージ）
40	削除済一覧・データ編集（画面紹介）
41	データ復元（操作イメージ）上と、データ削除（操作イメージ）下
42	「収納データの連絡」メールについて
43	消し込みデータの合計を求めるについて
44	「収納取り消しのご連絡」メールについて
45	「お知らせ」メールについて
46	精算書と「コンペイ君」データの件数、金額の付け合わせ
47～48	サポートページ